

GABAの生理機能 その5-蛋白合成能に及ぼす影響

○堀江 建二、早川 潔¹、柳 先玉²、陳 文²、横越 英彦³、金 武祚 (ファーマフーズ研究所、¹京都府中小企業センター、²静岡県大院・生活健康・食栄、³静大・食栄科)

【目的】

ヒト成長ホルモン (hGH) は20歳以降分泌が減る為、現在この減少が老化の原因の一つとも考えられている。一方GABAはこのhGHの分泌を促進するという報告がありスポーツ食品として注目されている。我々は乳酸菌発酵技術を用いたGABA高含有食品素材『ファーマギャバ』を開発し、本報告ではファーマギャバによる蛋白合成能に及ぼす影響について報告する。

【方法】

ウィスター系雄ラット (体重100g前後) を用いてファーマギャバ (GABAとして100mg/100g体重) を単回及び連続投与 (12日間) した。投与後の血中GABA濃度の変化、ラットGHの変動ならびに蛋白合成能を調べることで投与期間による影響を調べた。更に分岐鎖アミノ酸との比較並びに併用効果についても同様の検討を行なった。

【結果】

ファーマギャバ投与による血中への移行は単回投与並びに連続投与共に1時間で速やかに吸収され、その後徐々に減衰することが示された。更にファーマギャバ連続投与した際の蛋白合成能についても考察する。

- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・
- ・